

平成22年7月21日

各 位

会社名 イワブチ株式会社
代表者名 取締役社長 加藤 克明
(JASDAQ・コード5983)
問合せ先 常務取締役経理部長 池谷謙一
電話番号 047-368-2222

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成22年7月21日開催の取締役会において、平成22年9月1日を効力発生日（予定）として、当社の完全子会社であるイワブチ化成株式会社を吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は100%出資子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社（千葉県松戸市）は、通信線路用装柱用品および配電線路用装柱用品ならびにコンクリートポール用品等の製品の一部を、完全子会社であるイワブチ化成株式会社（千葉県野田市）より仕入れ、販売しております。また、当該子会社の売上高のほぼすべてが、当社に対するものであります。

今般、今後のグループ経営の効率化を図るため、当該子会社を吸収合併することといたしました。

本合併により、当社グループは、個々の会社で管理している生産および品質管理業務ならびに経営管理業務を一元化することにより、間接コスト削減等による収益の改善や意思決定の迅速化を図るものであります。

なお、本合併の効果をより高めるため、本合併の後、当該子会社の生産体制を見直し、当社工場への集約を予定するものであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成22年7月21日
合併契約書調印	平成22年7月21日
効力発生日	平成22年9月1日（予定）

なお、本合併は、当社イワブチ株式会社においては会社法第796条第3項の規定に基づく簡易吸収合併の手続きにより、また、イワブチ化成株式会社においては会社法第784条第1項の規定に基づく略式吸収合併の手続きにより、いずれも要件を満たすため、株主総会の承認を得ずに行います。

(2) 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、イワブチ化成株式会社は解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容等

イワブチ化成株式会社は当社の完全子会社であるため、本合併による新株式の発行および資本金の増加ならびに合併交付金の支払はありません。

- (4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要（表記箇所以外は平成22年7月20日現在）

商号	イワブチ株式会社 (存続会社)	イワブチ化成株式会社 (消滅会社)
主な事業内容	電力、通信、信号、放送、鉄道用各種電気架線金物の製造販売	合成樹脂製品等の製造販売
設立年月日	昭和25年8月1日	昭和43年1月4日
本店所在地	千葉県松戸市上本郷167番地	千葉県野田市西三ヶ尾字市橋79番地
代表者の役職・氏名	取締役社長 加藤 克明	取締役社長 松丸 光雄
資本金の額	1,496,950千円	40,000千円
発行済株式総数	11,000,000株	800株
純資産	12,354,614千円 (平成22年3月31日現在)	382,222千円 (平成22年3月31日現在)
総資産	16,568,658千円 (平成22年3月31日現在)	545,150千円 (平成22年3月31日現在)
事業年度の末日	3月31日	3月31日
従業員数	299名(平成22年3月31日現在)	10名(平成22年3月31日現在)
主要取引先	全国通信用機器材工業協同組合 株式会社関電工 (平成22年3月31日現在)	当社
大株主 (持株比率)	住友商事株式会社 (9.09%) イワブチ取引先持株会 (5.22%) 住友金属工業株式会社 (3.64%) (平成22年3月31日現在)	当社 (100%)

最近事業年度における業績

事業年度	イワブチ株式会社 (存続会社)		イワブチ化成株式会社 (消滅会社)	
	平成21年3月期	平成22年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
売上高	10,926百万円	10,905百万円	640百万円	591百万円
営業利益	578百万円	995百万円	5百万円	4百万円
経常利益	637百万円	925百万円	5百万円	5百万円
当期純利益	367百万円	343百万円	4百万円	1百万円

4. 合併後の当社の状況

当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金および事業年度の末日の変更はありません。

5. 合併による業績への影響の見通し

イワブチ化成株式会社は当社の連結子会社であることから、本合併が平成23年3月期の当社連結業績に与える影響はありません。

なお、中長期的には、本合併によるグループ経営資源の有効活用、生産性の向上などにより、連結業績への寄与が期待できると考えております。業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上